



2012年7月2日

## **布袋寅泰氏との New MINI Coupé ならびに New MINI Roadster の コラボレーション・モデルが BMW Group Studio に登場**

» 日本初、ロック・ミュージシャンとのコラボレーション。布袋寅泰氏のイメージをモチーフにスペシャル・デザインを施した New MINI Roadster、New MINI Coupé のコラボレーション・モデルが 7 月 3 日から 18 日まで BMW Group Studio に特別展示。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、同社の扱うブランド MINI が布袋寅泰氏とコラボレーションを実施し 6 月に日本武道館で開催のライブに特別協賛を行なったが、それを記念して製作された New MINI Coupé ならびに New MINI Roadster の渾身のコラボレーション・モデルを、7 月 3 日から 18 日まで、BMW Group Studio(千代田区丸の内 1-9-2)に特別展示を行う。また、同会場には、布袋寅泰氏のギターレプリカや、様々なグッズもあわせて展示予定である。

BMW Group Studio での展示終了後は、7 月末の MINI 宝塚での展示を皮切りに MINI 正規ディーラーでの展示を順次展開予定である。展示スケジュール等の詳細は、下記のウェブサイトで順次、公開する。[www.mini.jp/hotei](http://www.mini.jp/hotei)

### **コラボレーション・モデルについて**

コラボレーション・モデルは、New MINI Coupé と New MINI Roadster の 2 モデルである。

New MINI Coupé のコラボレーション・モデルは、赤と黒をベースにした「ブラック・ファイヤー・モデル」である。外観にギターをイメージした絵柄を施し、ベースの赤を貼り付けた上にブラックの部分を貼り付けるといった 1 台で 2 台分の施工方法を取っている。車内においては、丸いリングの部分を全て赤メッキであしらうと共に、メッキを施す部分を一つ一つ熱をかけて溶かして本体のパネルから取り外してメッキを施し、レッドのキャンディー・カラーをペイントして、最終的にプラスチックに熱をかけて溶着を行なうといった施工を繰り返している。こだわりのインテリア・サーフェースには、ギターが「ガラスケースに収まっているイメージ」にするため、多くの試行錯誤の上、パネルをギターの形状に型取りし、エポキシ樹脂で埋めるという方法を選択している。

New MINI Roadster のコラボレーション・モデルは、白と黒とをベースにした「ギタリズム・モデル」であり、外装、内装に幾何学模様が全面に施されている。ダッシュボード、シート、ドア・シル、ルームミラー、などの細部にまで拘りのデザインを再現し、さらにタコメーターの針には、布袋氏のギターをミニチュア化し、使用している。MINI の特徴的なサイドスカットルには、コラボレーションの証である「HOTEI」ロゴが刻まれている。

MINI と日本のロック界のカリスマである布袋氏の強い個性を放つ 2 つのシンボルを 1 つにするのが最大のミッションであった。拘ったのは絶妙なバランス感であり、細部にまで、布袋氏のキー・モチーフであるメインギターの GUITARHYTHM 柄と BLACKFIRE がデザインされている。特に実現が困難であ

ったスピードメーター部、ドア下の LED 部位は注目すべき点であり、両者の熱い思いがひとつになった HOTEI x MINI Coupé & Roadster は、非常に価値のあるコラボレーション・モデルである。

実際に実車を見た布袋氏本人も、「自分のオリジナル・モデルの MINI ができるなんて夢のようだ！ メーターの針がギターになっていたり、ステップに楽譜が刻印されていたり、細部に至るまでホテイズム満載の SUPER MINI。皆さん、是非実物を『ミニ』きて下さい！」とコメントしている。

### MINI の 10 周年について

2002 年 3 月 2 日に日本市場で MINI を発売して以来、自動車市場に「プレミアム・コンパクト」という新たなセグメントを確立し、ブランドとして大きな成長を遂げてきた。2002 年当時、ハッチバック・モデルだけでビジネスを開始した MINI だが、その後、MINI Convertible、MINI Clubman、MINI Crossover、MINI Coupé、MINI Roadster など、次々に新たなモデルを発表し、顧客からの高いニーズに応えるだけではなく、ブランドのファン層を広げてきた。また、2002 年に日本全国わずか 68 拠点のショールーム数で開始した MINI ビジネスだが、10 周年を迎えた 2012 年 5 月末時点ではショールーム数は 111 店舗まで拡大している。MINI ではユーザーが最も身近に魅力的な MINI の世界を体験できるよう、現在でも国内の店舗展開を一層加速し、全国各地でショールームの新築や改装を進めている。このように、僅か 10 年間で大きな成長を遂げた MINI の日本国内の累計販売台数は、これまでに 12 万台を超え、2011 年には、過去最高となる 14,350 台の販売台数を記録している。

日本における MINI ブランド 10 年間の歴史については、MINI 公式ウェブサイト内 10 周年スペシャル・サイトより、参照可能である。

[http://www.mini.jp/event\\_campaign/miniday10th/index.html](http://www.mini.jp/event_campaign/miniday10th/index.html)

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
MINI カスタマー・インタラクション・センター：フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。  
受付時間：9:00-20:00 年中無休  
MINI インターネットウェブサイト：<http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：  
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8025（企業広報）